

# 大阪生まれのマガキを養殖しよう！ ～大阪湾での天然採苗の試み～

水産研究部 水産支援グループ

## ■ マガキ養殖では種カキを大規模産地から購入するのが一般的



ホタテガイの貝殻に  
つけた種カキ

### 大規模産地

マガキ幼生の付着のピーク時を狙って  
潮下帯に採苗器(ホタテガイの貝殻)を投入  
→「種カキ(稚貝)」を生産し、小規模産地へ  
供給

### 小規模産地

大規模産地での採苗不調による「種カキ」の  
供給不安があります  
カキをカゴなどに一個体ずつ入れて養殖する  
「シングルシード養殖」も広まりつつあります

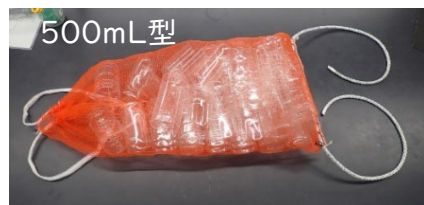


大阪湾で行われている  
マガキ養殖の様子



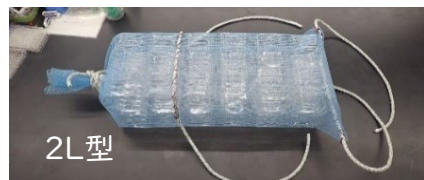
シングルシード養殖に使われるカゴ

## ■ 簡単×お手軽・潮間帯採苗にチャレンジしよう！



500mL型

簡単に作製できる  
ペットボトル採苗器



2L型



水産技術センター裏

潮間帯\*に設置して  
1か月ほど待ちます



高石漁港横の砂浜

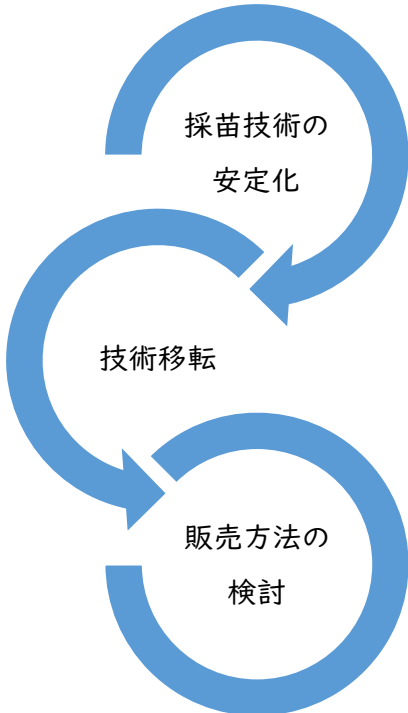
\*潮の干満により干上がったたり  
海の中になったりする場所

ペットボトルにマガキ稚貝が  
付着しました！



ペットボトルから剥がし  
「シングルシード」として  
大事に育てます

## ■ これからのマガキ養殖



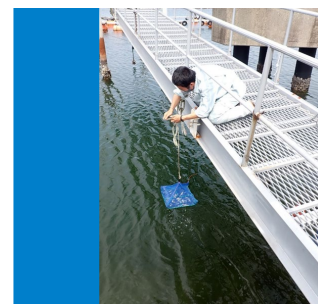
大阪湾で「種カキ」の天然採苗が広まれば・・・

- 供給不安→解消
- 種カキの移動に伴う経費や輸送にかかるCO<sub>2</sub>の削減
- 種カキ購入費のコストカット

### 今後の課題

- ・大阪産種カキの成長や表現型(殻の色彩や身入り)を明らかに
- ・生育海域による味の違いを検討
- ・ブランド化や販売先、販売方法の検討

純大阪産  
*Coming soon!*



約半年後：平均殻長49.9 mm